

60%を外国に頼る日本の食料事情

多くの食料が外国から入って来ています！

食と
地球温暖化

食料自給率

日本の食料自給率は

40%

先進国の中で最低です。

フードマイルージ

フード・マイルージ (food mileage) とは、食べ物の重さと運ばれる距離 (生産地から消費地まで) を掛け合わせた数値 (tkm/トン、キロメートル) のことです。食品の生産地と消費地が近ければフードマイルージは小さくなり、二酸化炭素の排出量は少なくなります。

バーチャルウォーター

日本のバーチャルウォーター年間輸入量は

約1000億m³/年

国内で使用する年間水使用量を越えています。

バーチャルウォーターとは、輸入した食材をもし自分の国で生産したらどのくらいの水が必要か計算したものです。食べ物の輸入は、外国の水も輸入しているのです。たとえば、1kgのトウモロコシを生産するには2,000リットルの水、牛肉1kgの生産はこの1kgのトウモロコシ生産必要水量の約20,000倍もの水が必要です。

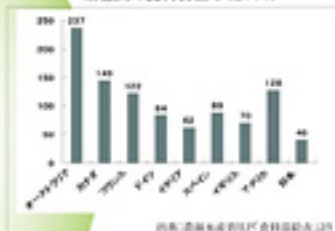
食料の自給率は、その国の食料消費がどの程度、自国の生産でまかなえているかを示しており、日本の食料需給のあり方を考える上でも大切な指標です。

日本の食料自給率として使用しているものは、カロリーベースの食料自給率 (供給熱量総合食料自給率) です。これは、食料が生命と健康の維持に欠くことのできない最も基礎的に重要な物質であることから、その基礎的な栄養価であるエネルギー (カロリー) が国産でどれくらい確保できているかということです。

【資料】
農林水産省「食料需給表」、FAO「Food Balance sheets」等を基に農林水産省で試算した。

【注釈】
1. 供給熱量総合食料自給率は、供給熱量に占める国内供給熱量の割合である。なお、畜産物については、飼料自給率を考慮している。
2. 日本及び北朝鮮を除く以外は、データが不足しているため計算していない。
3. FAO「Food Balance sheets」のデータは、過去に遡って修正されることもある。

主要国の食料自給率(2003)



輸入食料のフードマイルージが高い日本

■各国のフードマイルージの比較

